

4年 もののあたたまり方

なまえ【

】

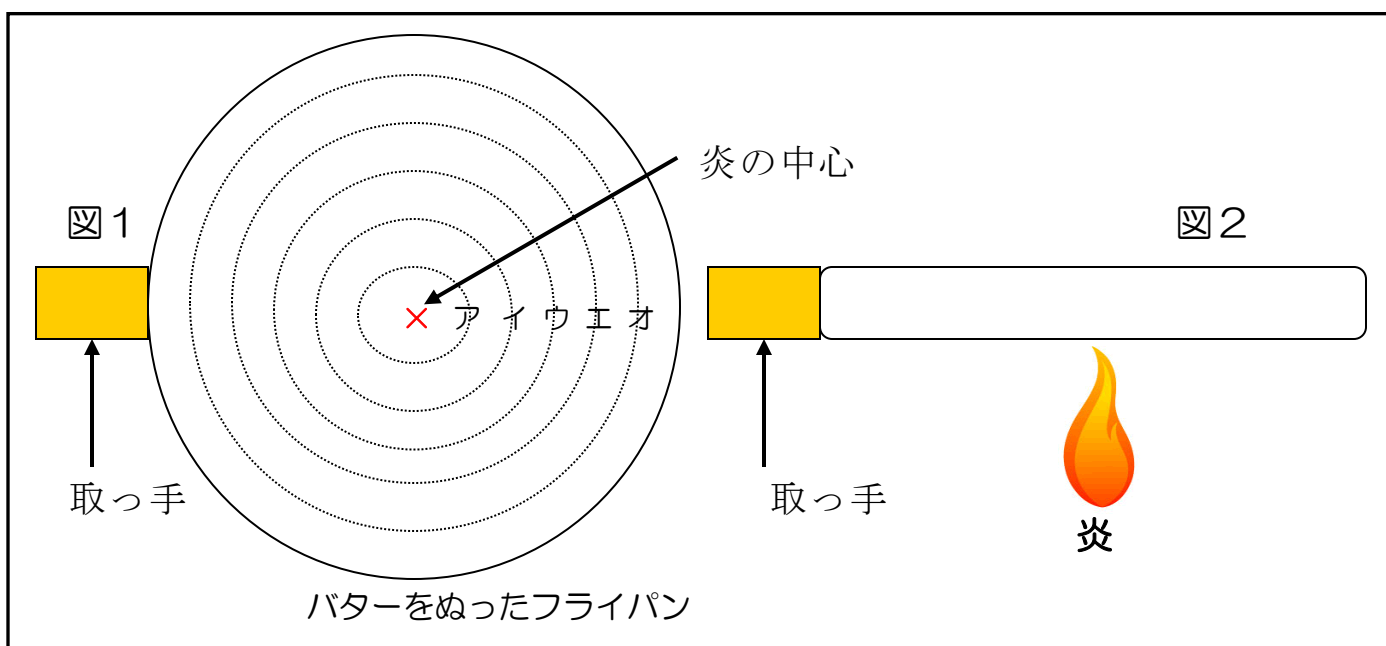
◆太郎さんは、台所にある道具等を用いて熱の伝わり方を調べました。

- 1 太郎さんは、フライパンにバターをぬってから実験用ガスコンロで、フライパンの中心部分だけを加熱してバターのとけ方を観察しました。図1はフライパンを上から、図2は横から見た図です。また、図1の「ア イ ウ エ オ」は炎の中心から外側に、順番にしろしをつけたものです。

バターは、(カ)の順にとけていったよ。



太郎さん



太郎さんの言葉の(カ)に当てはまるものを、下の①から④までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを書きましょう。

- ① ア→エ→ウ→イ→オ
- ② オ→エ→ウ→イ→ア
- ③ ア→イ→ウ→エ→オ
- ④ オ→イ→ウ→エ→ア

答 番号【 】

答 わけ

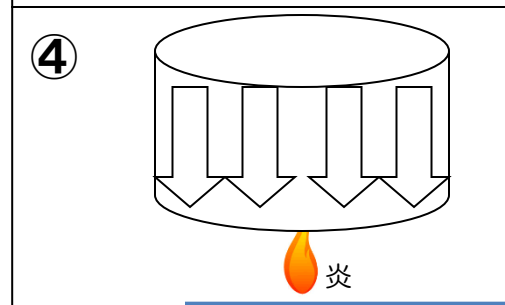
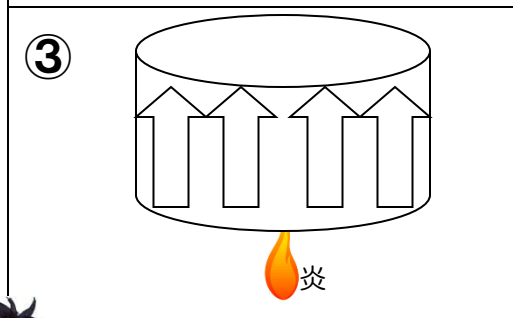
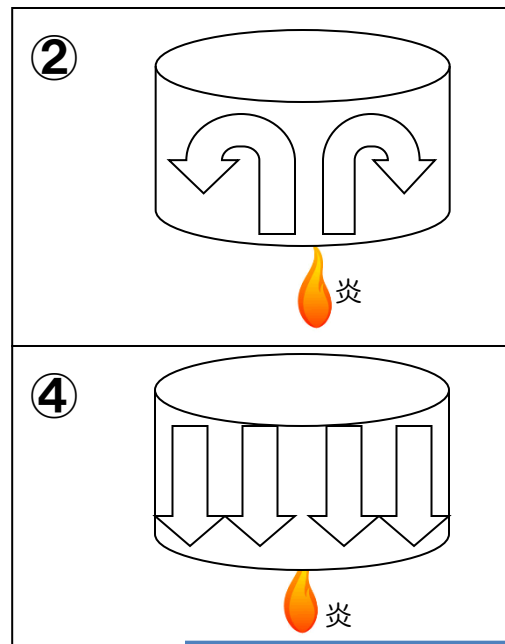
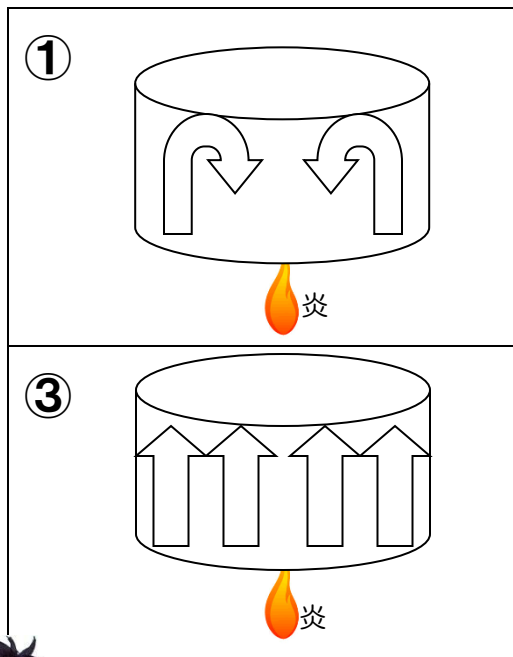
2 太郎さんは、なべに水を入れ、実験用ガスコンロでなべ底の中心部分だけを加熱して、なべの中の水の流れを観察しました。



太郎さん

水の流れを分かりやすくするために、赤い絵の具を水の中に入れてみよう。

(1) なべを加熱したとき、なべの中の水の動きを表しているものを①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



答【 】



太郎さん

水は、あたたまった部分が（キ）に動くことが分かったよ。
冬に部屋全体をあたためるため、エアコンから出るあたたかい空気を下に向けるのは、あたためられた空気は、あたためられた水と（ク）からだね。

(2) 太郎さんの（キ）と（ク）に入る正しいことばの組み合わせを①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

	キ	ク
①	上	同じせいしつを持っていて、上に動く
②	上	ぎゃくのせいしつを持っていて、下に動く
③	下	同じせいしつを持っていて、上に動く
④	下	ぎゃくのせいしつを持っていて、下に動く

答【 】

3 リカ子さんが、野菜いためを作っていたとき、太郎さんは、フライパンの取っ手が他の部分と違うものでできていることに気がきました。



太郎さん



リカ子さん

このフライパンの取っ手は、木でできているよ。

フライパンは、そのほとんどが(ケ)
でできているから…。

そうか!もし、取っ手も(ケ)だったら、取っ
手の部分も調理中に熱くなってくるね。

もし、取っ手が熱くなってきたら、料理
が作りにくいし、やけどしてしまうわ。

だから、取っ手を木にする理由は(コ)だね。
だからいつも料理がしやすいんだ。フライパンの工夫を発見したね!

上の会話で(ケ)の中に当てはまる言葉を書きましょう。また、(コ)の中に入
る文章は、「熱」「伝わる(伝わり)」という言葉を使って書きましょう。

答 ケ

コ